



小・中学校を自由に選べます
「確かな学力」をつけるために！

連載

地産地消

みよし物語

わか
かな
和可菜

Vol.28



もくじ

小・中学校を自由に選べます

〜平成23年度学校選択希望を受け付けます〜……………3

「確かな学力」をつけるために！

〜全国・広島県の学力調査の結果から〜……………4

ビックアップ……………2

手をつなぎしあわせづくり……………2

まちづくり（川西）……………6

インフォメーション……………8

みんなの国保……………11

みよしフォトパレット……………12

青少年育成だより……………13

消費者の味方……………13

クリーンセンターから……………14

訓練講座……………15

後期高齢者医療制度……………15

地産地消 みよし物語 Vol.28……………36

和可菜……………36

今月の表紙

秋到来 霧の海開き



9月26日（日）、栗屋町の高谷山展望台一帯で霧の海開きが行われました。雲の海の幻想的な世界を見ようと、市内外から約300人が訪れました。今年、屋上部分が増設された展望台は、一段と見晴らしがよくなり、「ここ数年で一番きれいな雲の海が見えた」という訪れた人の声も聞かれました。霧の海は気温の下がるこれからの季節です。皆さんもぜひおでかけください。 ※高谷山展望台までの道は、通行止めにより迂回路となっております。道幅が狭いところもありますので、十分注意して通行してください。

PICK UP!

平成22年度三次市スポーツ・文化振興事業

宝くじスポーツフェア ドリーム・ベースボールin三次

日本プロ野球名球会・OBクラブ会員の元プロ野球選手を迎え、三次市選抜チームとのドリームゲームや野球教室、サイン入りバットなどが当たるドリーム抽選会などが行われます。

とき 11月28日（日）9時～15時
ところ みよし運動公園野球場 きんさいスタジアム
入場料 無料（入場整理券が必要です）
※後日、ポスター、チラシ等でご案内します。

※先着1,000名に宝くじグッズプレゼント！
さらに12時までに入場の方に抽選で名球会・OBクラブ選手のサイン入りグッズが当たります。



ドリームチームと記念撮影ができる！

ドリームチームとの記念撮影を希望する男女ペアまたはファミリーを募集します。

●応募方法 11月1日（月）までに、代表者の名前・住所・電話番号を電話またはメールでお申し込みください。
※当日、抽選会にて5組が選ばれます。

プロに挑戦&ドリームゲーム出場者募集！

ドリームチームに挑戦する18歳以上の方を募集します。

●応募方法 11月1日（月）までに、名前・住所・年齢・電話番号と「バッティング・ピッチング・ドリームゲーム出場」の別を明記し、電話またはメールでお申し込みください。

13:00～プロに挑戦 13:30～ドリームゲーム

※挑戦者には対戦選手のサインボール贈呈。
※募集人数は投手1人、打者1人、ドリームゲーム出場者若干名です。



申し込み・
問い合わせ先

ドリーム・ベースボールin三次実行委員会事務局（社会教育課内）

☎（0824）62-6191 FAX（0824）62-6288 ✉shakai@city.miyoshi.hiroshima.jp



小・中学校を 自由に選べます

～平成23年度学校選択希望を受け付けます～

教育委員会では、市内小・中学校で通学区域の自由化を実施し、児童・生徒・保護者の多様なニーズに応えるため、魅力ある学校経営を推進しています。

通学区域自由化とは？

保護者や児童・生徒が各小・中学校の特色を理解し、希望する学校を選ぶことができる制度です。住所地により決められた指定学校へ入学する場合は、手続きの必要はありません。指定学校以外の学校を希望する場合のみ、教育委員会に届け出てください。（選択できるのは1校のみです。）

対象者

- ・平成23年度に入学する小学校の新1年生
- ・現在、三次市立小学校に通学している1～6年生
- ・現在、三次市立中学校に通学している1～2年生

小・中学校ガイドブックの配付

対象の児童・生徒には、通学区域自由化の手続きや学校の特

色などを紹介したガイドブックを配ります。自由参観日や公開研究会等の案内も掲載しています。

学校選択の方法

- ・指定学校以外の学校を希望する場合は、各小・中学校および教育委員会に備え付けの「学校選択希望届出書」に記入し、提出してください。

提出期間

11月1日（月）～30日（火）

提出先

通学している小・中学校または教育委員会

通学について

通学中の安全管理、通学手段などについては、保護者の責任で確保してください。

この制度により遠距離通学となった場合の通学費は保護者負担となります。

●問い合わせ先

教育委員会学校教育課

学校教育係

☎ (0824) 6216184

FAX (0824) 6216288

✉ gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

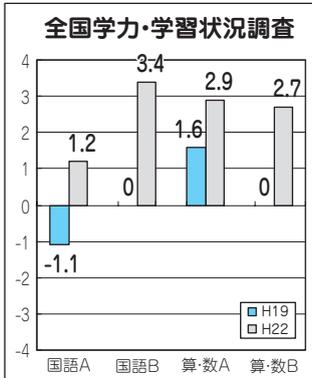
※各学校の受入れ可能人数を超える選択希望があった場合は、抽選となる場合があります。



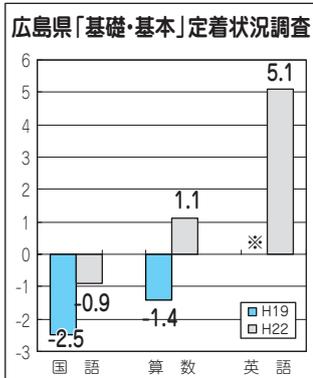
学びのサイクルの定着に向けて

現在の中学生が小学生だった時と比較してどう変わったのでしょうか？

県平均との差を比較すると…



小6(H19) → 中3(現在)



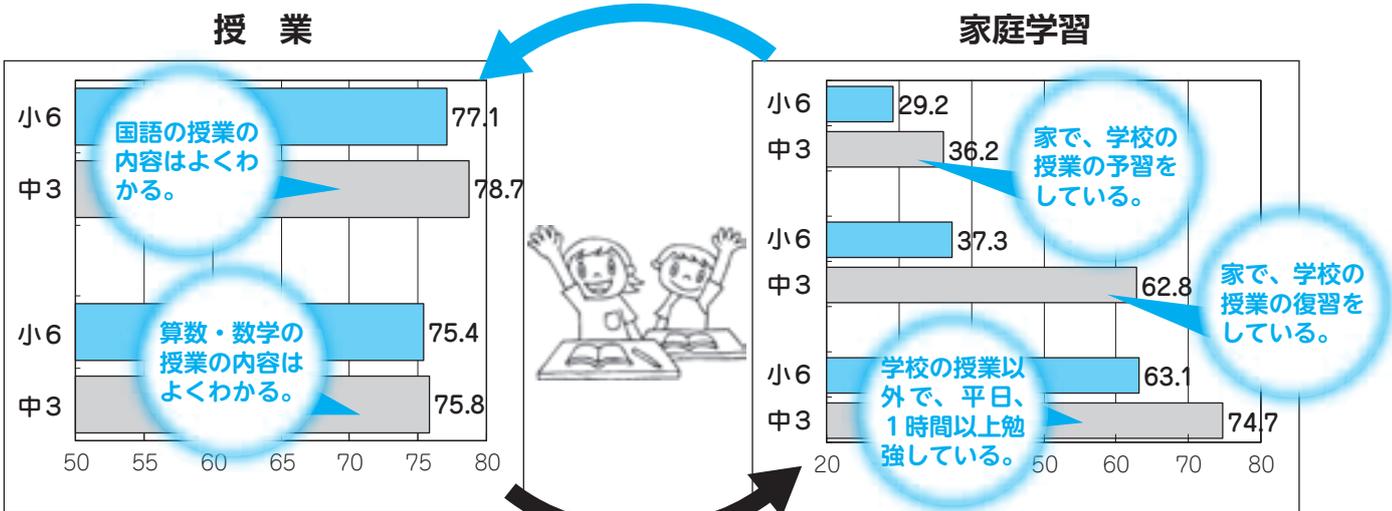
小5(H19) → 中2(現在)

※小5では英語を実施していません。

平成19年度に初めて「全国学力・学習状況調査」が実施されたとき小学校6年生であった子どもたちが、中学校3年生になり、2度目の調査を受けました。三次市では子どもたちの3年間の変化を知るため、抽出ではなく全校で実施しました。

小6のとき、県平均を上回っていたのは「算数A」だけでしたが、中3では全て県平均を上回りました。また、中2においても数学・英語は県平均を上回り、国語の差が縮まっています。(県調査から)

三次市の子どもたちのようす (「全国学力・学習状況調査質問紙」より)



3年の間に子どもたちの学力が向上した要因は何でしょうか。

子どもたちの意識調査の変化を見てみると、中3になり学習内容が高度になっていますが「授業の内容がよくわかる」と答えている生徒の割合は変わっていません。一方、家庭学習で「予習をしている」「復習をしている」と答えている生徒の割合が大きく伸びています。ここでは学校の授業が「よくわかる」ことで家庭学習が充実し、また、家庭学習が充実していることが、授業での学習意欲を高め、学力の向上をもたらすという学びのサイクルがよい方向に回っていることが分かります。

このように学力の向上には、学校と家庭の学びのサイクルを確立し、定着を図る取組が欠かせません。各学校では、学びのサイクルの定着に向けて、「家庭学習の手引き」を作成したり、「宿題提出100%」の取組をしたりしています。今後も子どもたちの成長に関心をもって見守っていただくようお願いします。

問い合わせ先 教育委員会学校教育課教育指導係

☎ (0824) 62-6181 FAX (0824) 62-6288 ✉ gakkou@city.miyoshi.hiroshima.jp

「確かな学力」をつけるために！

全国・広島県の
学力調査の結果から

4月20日に全国学力・学習状況調査、6月8日に広島県「基礎・基本」定着状況調査が、それぞれ全国、広島県一斉に実施されました。

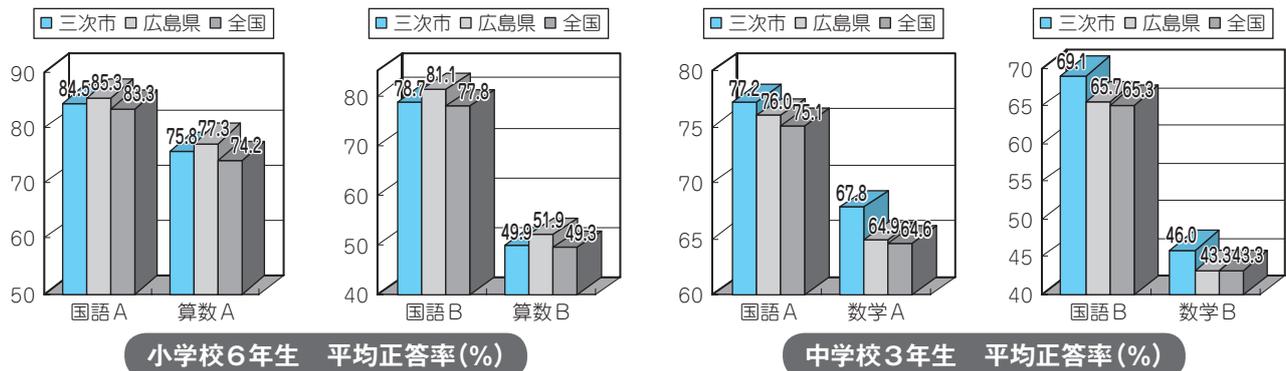
調査の結果から、三次市の児童・生徒の学力は着実に伸びていることがわかりました。また、今後の課題も次のように明らかになりました。

全国学力・学習 状況調査

全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語と算数・数学の2教科で実施。それぞれの「A問題」は基礎的な知識を問う問題。「B問題」は知識を活用する力を問う応用問題。

各学年、各教科で、三次市の平均正答率は全国平均より上回っています。県平均との比較では、小学校6年生の平均正答率はわずかに下回っていますが、中学校3年生では上回っています。

特に、国語「B問題」、数学「A問題」「B問題」では、全国平均・県平均との差が比較的大きく、「知識を活用する力」において良好な結果が出ています。

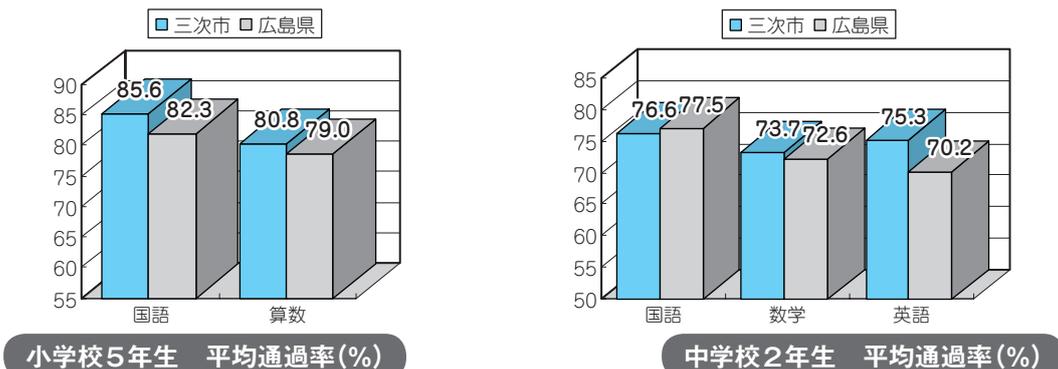


広島県「基礎・基本」 定着状況調査

広島県内の小学校5年生と中学校2年生を対象に、国語、算数・数学、英語の3教科で実施。基礎的・基本的な知識や技能の定着を問う問題が中心。

中学校の国語で県平均よりわずかに下回っていますが、その他は上回っています。

中学校の国語では「意見を支える理由を書く」問題の通過率が特に低いことから、「書くこと」の分野において今後の学習指導の課題が明らかになりました。



※「通過率」…正答率(○)と準正答率(△)を合わせたもの

*しあわせづくり

づくり

Pride of Place

川西
編

問い合わせ先 川西自治連合会

☎・FAX (0824) 69-2526 ✉kawanishi@m-city.jp



ほり おこ し ま 掘起資磨しよう

美しい農村風景・伝統文化を次世代に引継ぎ、田舎暮らしがステータスとなる環境づくりと川西ファンの育成に努めています。

5のわ 実りが輝く 田舎暮らし豊穡の里づくり



ほしはら山のがっこうの活動
(長期宿泊体験)

吉武滝滝登り体験

農事組合法人による
防除作業 (大豆)



毎月第一日曜日は
軽トラ朝市

創造の里づくり

第61回川西ふれあいまつり



4のわ 家並みが輝く 田舎暮らし安心の里づくり

川西小学校児童によるリバーサイド
ウォークロードマップの作製



こども見守り活動



ウォーターランド事業
「タベのつどい」



地区内カーブミラー
の清掃作業



地域興こしを担う里づくり
委員会会議風景

まめな川西いつわの里の

里づくりの基本目標

手をつなぎ*

いつわ(五輪・和)で創る田舎暮らしが楽しい里

「いつわ」=5つの輪(町・和)、逸話(エピソード・興味のある話)

ま ち

1のわ 笑顔が輝く 田舎暮らし癒しの里づくり



第53回
合同運動会



いきいきサロン



いつわの里歩こう会

ふるさとのお宝を

子どもからお年寄りまで、自然豊かなこの地域を思いやり、健康で快適、ふれあい・つながりによる活力に満ちた川西づくりに取り組んでいます。

2のわ 水緑が輝く 田舎暮らし堪能の里づくり



ゴミ分別学習会



国道375号沿いを彩る
フラワーライン



地域で守るカタクリの群生地

3のわ 技が輝く 田舎暮らし



新春里づくり講演会



はじめての民泊体験報告集
(モニタリング事業)



川西いつわ絵本
えよう物語

上原願万地線橋梁工事の「工事説明会」 および「通行規制」のお知らせ

市では、国道183号から馬洗川を渡って県道知三次線までをつなぐ都市計画道路「上原願万地線」の改良事業を進めています。今秋から橋梁工事の「橋台工」と「上部工」に着手する予定です。

これに伴い、馬洗川堤防（左岸）の市道において、通行規制を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

通行規制について

- ・規制開始時期は10月下旬を予定しています。
（詳しくは10月15日の工事説明会および予告看板等でお知らせします）
- ・通行規制箇所および迂回ルートは右図のとおりです。

工事説明会について

この橋梁工事の工事説明会を次のとおり開催します。説明会では、工事の概要・工程等の説明を行いますのでご参加ください。

- ・とき 10月15日(金)19時～
- ・ところ 三次市福祉保健センター
4階 ふれあいホール



問い合わせ先

三次市建設部都市整備課都市整備係
☎ (0824) 62-6160 FAX (0824) 62-6166

国土交通省三次河川国道事務所三次出張所
☎ (0824) 63-4686 FAX (0824) 63-5281

道路の異常を見つけたときはご連絡ください！

市内の道路で穴ぼこ等の異常や動物の死骸を見つけたときは、土木課維持管理係または各支所地域づくり係へご連絡ください。

地域	担当部署	電話番号	
		平日	休日・夜間
旧三次市	建設部土木課維持管理係	(0824) 62-6156	受付 (0824) 62-6111
君田町	君田支所地域づくり係	(0824) 53-2112	受付 (0824) 53-2111
布野町	布野支所地域づくり係	(0824) 54-2112	受付 (0824) 54-2111
作木町	作木支所地域づくり係	(0824) 55-2112	受付 (0824) 55-2111
吉舎町	吉舎支所地域づくり係	(0824) 43-3112	受付 (0824) 43-3111
三良坂町	三良坂支所地域づくり係	(0824) 44-4511	受付 (0824) 44-3111
三和町	三和支所地域づくり係	(0824) 52-3114	受付 (0824) 52-3111
甲奴町	甲奴支所地域づくり係	(0847) 67-2122	受付 (0847) 67-2121

問い合わせ先 建設部土木課維持管理係

☎ (0824) 62-6156 FAX (0824) 62-6166 ✉ doboku@city.miyoshi.hiroshima.jp

地上アナログテレビ放送は、平成23年7月に終了しました。

地上アナログテレビ放送は平成23年7月に終了しました。

現行のアナログ放送は、平成23年7月24日全国一斉に終了します。テレビ画面右上に「アナログ」と表示されている場合は、各家庭で準備が必要です。お使いのテレビ、アンテナなどがデジタル放送に対応しているか確認しましょう。

■デジタル放送を視聴するには

①デジタル放送対応のテレビに買い換える

②デジタルテレビ用チューナーまたはデジタルチューナー内蔵録画機を買い足す

③ケーブルテレビへ加入する(お使いのテレビにより別途対応が必要な場合があります)

※①・②の場合は、アンテナ工事・宅内配線工事が必要な場合があります。

※③の場合は、アンテナ工事の必要はありませんが宅内工事が必要です。

■ケーブルテレビに加入した場合

「基本プラン」加入の場合は、S・TB(セットトップボックス)の接続により、従来のアナログテレビのままでデジタル放送を視聴できます。2台目以降のテレビはS・TBの追加等、別途対応

が必要です。

・「ライトプラン」加入の場合は、アナログテレビのままではデジタル放送を視聴できません。デジタル放送対応のテレビへの買い換え、またはデジタルテレビ用チューナー、デジタルチューナー内蔵録画機を買い足す必要があります。なお、事前のケーブルテレビ引込工事に2カ月程度の期間を要する場合があります。

問い合わせ先

総務省広島県テレビ受信者

支援センター(デジタル広島)

☎(082)553-0101

平日9時~21時、土・日・祝日9時~18時

総務省地デジコールセンター

(デジタルポ本部)

☎(0570)07-0101

つながらない場合は

☎(03)4334-1111

三次市総務部秘書広報課情報係

☎(0824)62-6106

(株)三次ケーブルビジョン

☎(0120)307-1344

つながらない場合は

☎(0824)65-2211

市立三次中央病院は円滑な地域医療連携を推進します

市立三次中央病院は、地域の医療機関と連携して円滑な地域医療を推進しています。当院は急性期病院[※]としての役割を担っています。検査・治療などが終わると、その後の継続した治療や経過観察、投薬について、患者の「かかりつけ医」へ紹介します。そのため、「かかりつけ医」の有無を伺っています。

また、「かかりつけ医」からの紹介状があると、事前に病態・症状などがわかり円滑に診療できます。

※急性期病院

緊急に専門的な検査・治療を行う病院です。緊急を要さない患者と一緒に混雑すると、本来、急性期病院での検査・治療が必要な人に対応ができない事態が発生する恐れがあります。

問い合わせ先

市民病院部医事課地域医療係

☎(0824)65-0101

☎(0824)65-0150

☒byouin@miyoshi-central-hospital.jp

地域に広場をつくりませんか

市では都市計画区域内において、子どもから高齢者まで歩いて行ける身近な広場の整備を進めています。この広場は、「地域のみんなが育てる」ことをめざし、計画段階から地域住民の皆さんと一緒に考えていきます。広場として利用したい遊休地があれば、ぜひご連絡ください。



●整備条件

- ・広場用地は無償貸借が可能であること。
- ・整備後の管理・運営は地域で行うこと。
- ・都市計画区域内であること。

●募集期限 12月24日(金)

申し込み・問い合わせ先

建設部都市整備課都市整備係

☎(0824)62-6160

☎(0824)62-6166

☒toshie@city.miyoshi.hiroshima.jp

産学官連携推進支援事業

三次イノベーション会議では、市内事業者を対象に、県立広島大学との協働による調査・研究等の活動による新技術や新事業、新商品の開発を支援しています。

●対象分野

・県立広島大学による、専門的・科学的な成分分析および効能の検証／県立広島大学の有する研究成果、機能の活用／県立広島大学の助言等を受けて行う新規開発の支援

●対象者

市内の事業者(三次商工会議所・三次広域商工会の会員など)

●補助金

上限20万円(補助率10/10)

●補助対象経費

旅費、謝金、共同研究費、委託研究費、事務経費、原材料費

●申込方法

企業誘致課に備え付けまたはホームページに掲載の申請書に記入し、提出してください

●申込締切

11月8日(月)まで

●申し込み・問い合わせ先

三次イノベーション会議事務局
(企業誘致課内)

☎(0824)6216621
FAX(0824)6216137

議会報告会を開催します

議会報告会は、地域の皆さんに直接、市議会議員が議会の活動等について報告し、同時に、議会運営や議員活動に対する意見・提言を伺うものです。

4回目となる本年度の議会報告会を、住民自治組織ごとに市内19会場で開催します。多くの皆さんの参加をお願いします。

問い合わせ先

三次市議会事務局

☎(0824)6216179

FAX(0824)6216110

✉gkajimu@city.miyoshi.hiroshima.jp

時間はいずれも19時～21時まで

とき	ところ
11月17日(水)	酒屋コミュニティセンター
	布野生涯学習センター
	吉舎生涯学習センター
11月18日(木)	青河コミュニティセンター
	神杉コミュニティセンター
11月19日(金)	栗屋コミュニティセンター
	十日市コミュニティセンター
	作木山村開発センター
11月22日(月)	三次コミュニティセンター
	八次コミュニティセンター
	和田コミュニティセンター
	甲奴コミュニティセンター
11月24日(水)	河内コミュニティセンター
	川地コミュニティセンター
	君田生涯学習センター
	三良坂コミュニティセンター
11月25日(木)	田幸コミュニティセンター
	川西コミュニティセンター
	みわ文化センター



10月は徴収強化月間です!

三次市債権確保対策本部では、10月を「債権確保徴収強化月間」として、未収となつている市税・使用料・貸付金等の徴収を強化します。未収金解消のため市職員が一斉に訪問や徴収を行うとともに、差押えなどの法的措置を実施します。

問い合わせ先

三次市債権確保対策本部事務局

(財務部収納課収納係)

☎(0824)6216127

FAX(0824)6216352

✉shunou@city.miyoshi.hiroshima.jp

広告 平成23年度 **新入園児募集**

願書受付 10月1日から **1日体験日(11月16日)**

- ・カトリック教育 ・思いやりの心
- ・モンテッソーリ教育 ・自立した子ども

通園バス・給食・6時30分まで延長保育あり。

学校法人 広島信望愛学園

三次清心幼稚園

三次市十日市中二丁目1-43(三次駅前) ☎・FAX(0824)62-3505

70歳未満の方へ ご存知ですか？ 高額療養費制度

シリーズ みんなの 国保



1カ月あたりの医療費の一部負担額が、自己負担限度額を超えた場合、高額療養費として超えた分が後から返金されます。返金を受けるには、その月の医療費の領収書、保険証、印鑑、振込先通帳を持って保険年金課または各支所で申請が必要です。

高額療養費に該当しているかどうかわからない方は、1カ月分の医療費の領収書を持って相談にお越しください。

● 70歳未満の方の自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額（月額）	
	3回目まで	4回目以降（※多数該当）
上位所得者 <small>（同一世帯のすべての国保被保険者の基礎控除後の所得の合計額が600万円を超える世帯の方。また、所得の申告がない方も上位所得者とみなされます。）</small>	150,000円 <small>（医療費が50万円を超えると、その超えた分の1%を加算）</small>	83,400円
一般	80,100円 <small>（医療費が267,000円を超えると、その超えた分の1%を加算）</small>	44,400円
住民税非課税世帯 <small>（同一世帯の世帯主とすべての国保被保険者が住民税非課税の人。）</small>	35,400円	24,600円

※多数該当…同一世帯で過去1年間のうち、3回以上高額療養費の支給を受けている場合は、4回目以降から自己負担限度額が減額されます。

▼自己負担額の計算の条件

- ①月の1日から末日まで、暦月ごとの受診について計算します。
- ②1つの病院、診療所ごとに計算します。
- ③同じ医療機関でも通院と入院は別々で計算します。
- ④院外処方外来診療分へ合算して計算します。
- ⑤同一世帯の70歳未満の被保険者の方で、1カ月1医療機関で21,000円以上の一部負担金があった場合は、合算することが出来ます。
- ⑥入院した場合の食事代や差額ベッド代などの自費分は、高額療養費の支給対象になりません。

来月号では、70～74歳の方の高額療養費制度をお知らせします。

問い合わせ先 総合窓口センター保険年金課
 ☎(0824) 62-6134 ☎(0824) 63-2809
 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

e-Taxでらくらく申告、さらに5000円税額控除!



住基カードを利用して、申告期限内に e-Tax で所得税の確定申告を行うと、所得税額から最高 5,000 円の税額控除を受けることができます（本控除の適用は平成 19 年分から平成 22 年分の間でいずれか 1 回）。

電子証明書が登録された住基カードをご準備ください。三次市での、電子証明書登録手数料は 500 円です。（住基カード発行手数料は無料です。）

もっと詳しい情報は e-Tax ホームページへ で | 問い合わせ先 三次税務署 ☎(0824) 62-2721

◎長寿をお祝い

9月20日の敬老の日を中心に、市内各所で地域主催の敬老会が開催されました。

また、9月8日～10日にかけて、今年度、100歳を迎えられた方（明治43年4月1日～明治44年3月31日生まれ）と、県内最高齢の宮崎コミヤさん（作木町在住113歳）に、市長が祝賀訪問を行いました。

これからお体に気を付けて、元気で過ごしてください。



県内最高齢の宮崎コミヤさん（前列左）

◎恒久平和への祈りを込めた折鶴を献納しました

三次市平和祈念事業として7月～8月末まで市内各地で平和折鶴を募集しました。募集受付会場や市内の福祉施設、学校などから約4万3千羽の折鶴が寄せられました。

9月16日、それらの折鶴を広島平和記念公園の原爆の子の像へ献納しました。今も世界では紛争が続いています。多くの市民の平和を願う想いとともに、これからも恒久平和の実現に向けて努力していきます。折鶴を寄せてくださった皆さん、ありがとうございました。

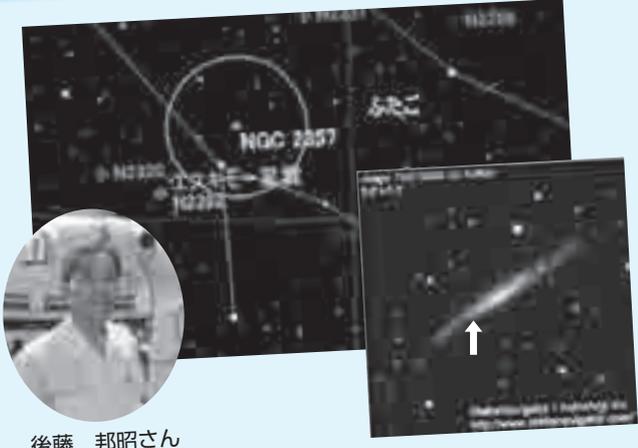


◎三次の空に夢を馳せ 後藤邦昭さん超新星を発見!

NPO法人三次科学技術教育協会所属の後藤邦昭さんが、3月26日11時51分、ふたご座方向にあるNGC 2357銀河の中に明るさ16.4等の超新星を発見されました。

超新星とは寿命を終えた恒星がその生涯最後に大爆発を起こす現象で、今回の超新星は地球からおよそ1億光年の彼方の銀河系で発生したものです。超新星の発見は、宇宙を知る上で大きな成果が期待されており、世界でも多くの専門家が探索しています。

後藤さんの発見は、国立天文台ニュース8月号でも発表されました。



後藤 邦昭さん

◎作木ふれあい給食 おいしい弁当を届けています!

作木町の中地区で、食品の傷みや暑い夏の時期を避け毎月行われている「ふれあい給食」が9月22日から再開されました。これは、地域の女性グループが栄養士とともに考えた旬の地元野菜などを使った体にやさしい弁当を作り、おおむね75歳以上の希望者に届けているものです。再開を待ち望んでいた人も多く、この日は約85食の弁当の準備が早朝から行われました。



青少年育成

だよ



青少年のマスコット
ゆっぴー

青少年育成三次市民会議は、三次市内の19町民会議で構成され、青少年の健やかな成長を願う様々な事業を実施しています。

青少年育成栗屋町民会議

自然の大切さを学ぼう！

合同子ども会



8月8日(日)、江の川カヌー公園さくぎで、栗屋町の園児・児童とその保護者が、カヌー体験や水遊びを通して、川のことについて学びました。また、午後からは、熊見発電所へ見学に行き、自然エネルギーと発電について学びました。

参加者は、水の大切さ、自然の大切さを学び、環境を考える貴重な一日を過ごしました。

青少年育成吉舎町民会議

子どもたちは元気です！

児童生徒意見発表大会

7月18日(日)、吉舎生涯学習センターで、「第6回吉舎町児童生徒意見発表大会」が開催されました。

子どもたちは、少し緊張しながらも、それぞれが大きな声で「思い・考え・夢」について発表しました。

子どもたちのしっかりとした意見を聞くことで「元氣」をもらいました。



・演劇企画くすのき公演のお知らせ

- 【とき】 11月20日(土) 19時
- 【ところ】 吉舎生涯学習センター
- 【演目】 むかしむかしでぐるーりぐるーり
- 【料金】 高校生以上 1,000円
小中学生 500円
- 【問い合わせ先】
青少年育成吉舎町民会議(奥田)
☎(0824)4317730

消費者の味方

！火災警報器の強引な訪問販売にご注意を！

■相談事例

知らない男性が2人来て、何かの点検だと言ったので、よくわからないままドアを開けた。すると室内に入るなり、台所、玄関、和室など4カ所に火災警報器を取り付けた。「住宅へ火災警報器を設置することが義務づけられたから」と言って、代金約19万円を要求された。高額であったが、そういうものかと思い支払ってしまった。事業者は名乗らず、契約書、名刺、領収書、パンフレット類もない。連絡することができない。

●トラブルがないよう、次のことに注意しましょう。

- ・勧誘されてもその場で契約しないようにしましょう。
- ・火災警報器は、電気店などで購入して自分で取り付けるか、または業者に依頼する場合は見積りを取り、工事内容を十分確認したうえで契約しましょう。

- ・しつこい勧誘はきっぱり断りましょう。
- ・トラブルにあったら、最寄りの消費生活センターなどにご相談ください。

〈心配なときは、消費生活相談窓口へ〉

市では、消費相談に関する相談窓口を設置しています。トラブルが発生したときや、心配なときはご相談ください。

消費生活相談コーナー

相談日時 毎週 月・火・木・金曜日
日の9時から16時

※総合窓口センター総合相談係では、悪質業者の被害にあわないための消費者出前講座を行っています。常会や地域でお気軽にご利用ください。

●問い合わせ先

総合窓口センター
市民生活課総合相談係
☎(0824)6216222
☎(0824)6312809
✉shimin@city.miyoshi.hiroshima.jp

クリーンセンターから

問い合わせ先

総合窓口センター 環境政策課 環境政策係 ☎ (0824) 62-6136

FAX (0824) 62-6397 ✉ kankyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

ご存知ですか？ 11月第1日曜日は「かいてき環境の日」

～みんなで減らそうCO₂！まずは、できることから～

11月の第1日曜日は「かいてき環境の日」*1。子どもたちの未来のために、美しい地球を残していく責任について考え、実行していくことが必要です。

今年の「環境フェスタ 2010」はCCプラザで開催します。詳しくは、「広報みよし」10月号と一緒に配付したチラシをご覧ください。



(※1) 三次市かいてき環境保全条例(抜粋)市は、基本条例の趣旨を達成するため、11月の第1日曜日を「かいてき環境の日」と定め、市民参加の環境活動を実施するものとする。

1年間に地球へ蓄積されるCO₂の量は41億tにもなります！

1年間に排出されるCO₂は約72億t。吸収できる量は陸が14億t、海が17億tと言われ、41億tが吸収されずに蓄積されています。CO₂の蓄積による地球温暖化は、豪雨や干ばつなどの異常気象の増加、生態系への影響、マラリアなど熱帯性の感染症の増加など、広範囲、長期間にわたって地球環境への悪影響をおよぼすことが考えられます。



みよしファミリー ISOへご参加ください！

～家族みんなで、地球にやさしい

CO₂削減行動=かしこい節約術～

CO₂は人間がエネルギーを消費することで発生します。地球にやさしいCO₂削減行動は、誰にでも簡単にでき、実はとても経済的です。

家庭でできる環境にやさしい取り組みを宣言し、実践するのが「三次市家庭版環境ISO(みよしファミリーISO)」です。家庭で電気、水道の使用量などをチェックし、CO₂の排出量を知り・削減につなげていきます。無駄の新発見にもつながるかもしれません。「かいてき環境の日」を機会に、家族みんなで、「みよしファミリーISO」へ参加してみませんか。

参加するには？

手続きは簡単です。環境政策課(☎0824-62-6136)へお気軽にお問い合わせください。

■例えばこんなことでCO₂削減 それにとってもお得！

◎長時間電気ポットを使わない時はプラグを抜く。使うときに再沸騰させるほうがお得。

1年間で32kgのCO₂削減、1,660円の節約

◎シャワーを1日1分家族全員が減らす。

1年間で69kgのCO₂削減、7,100円の節約

◎週2日往復8kmの車の運転をやめて、徒歩や自転車に。

1年間で184kgのCO₂削減、9,200円の節約

◎1日1時間テレビの利用を減らす。

1年間で60kgのCO₂削減、3,400円の節約



ごみ分別もエコ活動！



みんなでCO₂削減

三次市職業訓練講座

市では、就職活動中の市民および市内事業所に勤務する方を対象に、訓練講座を実施しています。
 定員：各講座原則 20 名 受講料：無料（別途テキスト代等あり）

訓練講座	訓練期間		講座内容
3年後に生き残るための新規事業の作り方	11/11・11/12	木・金	自社の現状分析から市場の分析などマーケティングの手法を応用し、新規事業の計画を作成しながら実行するための手法、実践的なワークショップを学ぶ講座
機械保全技能士養成講座	12/4・12/11・12/18	土	機械保全技能検定希望者を対象とした受験準備のための学科・実技を学ぶ講座
介護福祉士受験準備講座	12/4・12/11・12/18	土	介護福祉士の資格試験のための模擬試験、その解説及び実技講習講座

※市ホームページにすべての講座案内を掲載していますので、併せてご覧ください。

職業訓練

※時間は変更になる場合があります。

講座名	期間	時間	定員(人)	受講料(会員)	
				受講料(一般)	
デジカメ・はがき作成コース	11/12～12/17	火・金	18:30～20:30	20	10,000円(テキスト代別)
					12,000円(テキスト代別)
Exsel マスター土日コース	11/27・11/28	土・日	9:00～16:00	20	9,000円(テキスト代別)
					11,000円(テキスト代別)
果樹剪定(秋季)	11/15～11/18	月～木	9:00～16:00	20	14,000円
					14,000円
販売スタッフ養成講座	11/18・11/19	木・金	9:00～16:00	20	17,000円(昼食費込、テキスト代別)
					20,000円(昼食費込、テキスト代別)
監督者訓練 第1科(仕事の教え方)	12/9・12/10	木・金	9:00～16:00	15	15,000円(昼食費込)
					18,000円(昼食費込)
中間管理職研修 (リーダーのための実践心理学講座)	12/16・12/17	木・金	9:00～16:00	20	17,000円(昼食費込)
					20,000円(昼食費込)

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。ご了承ください。

申し込み・問い合わせ先 広島北部地域職業訓練センター

☎・📠(0824) 62-8500 ✉info@nhvtc.ac.jp http://www.nhvtc.ac.jp/index.htm

後期高齢者医療制度

シリーズ ● 第27回

後期高齢者医療制度は75歳以上の方が対象ですが、65歳から74歳までの方でも一定程度の障害がある方は、申請により後期高齢者医療制度に加入することができます。これを「障害認定」といいます。

● 障害認定の対象

- ・ 身体障害者手帳…1・2・3級および4級の一部
- ・ 精神障害者保健福祉手帳…1・2級
- ・ 療育手帳…AまたはA
- ・ 国民年金法等における障害年金…1・2級

● 後期高齢者医療に加入すると

- 例えば…
- ・ 65～69歳までの方の窓口負担が3割から1割になります。
 - ・ 65～69歳までの方の病院等で支払う1カ月の自己負担限度額(外来+入院) 80,100円が44,400円になります。

※負担割合や限度額は、所得区分(市県民税課税世帯と非課税世帯)により異なります。

- ▼ 65歳から74歳の方で、重度心身障害者医療の適用を受ける場合は、後期高齢者医療制度への加入が条件となります。
- ▼ 後期高齢者医療制度に加入すると、保険料は加入者個人にかかります。

問い合わせ先

総合窓口センター 保険年金課 保険年金係

☎(0824) 6216134

📠(0824) 6312809

✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp

このプロジェクトは、市民の皆さんが、いつまでもいきいきと健康で長寿を全うし、ともに笑顔あふれる家庭や地域でありつづけることを願い、一人ひとりが生活習慣病予防をはじめとした健康づくりに取り組めるよう、本気で取り組むプロジェクトです。

問い合わせ先 いきいき・ともえ・プロジェクト事務局

福祉保健部健康推進課 ☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

総合窓口センター保険年金課 ☎(0824) 62-6134 FAX(0824) 63-2809 ✉hoken@city.miyoshi.hiroshima.jp



ストップ!受動喫煙!! ~たばこを吸わない 吸わせない マナーを守るまちづくり~

今年11月から 次の4カ所で 敷地内の全面禁煙スタート!!

三次市福祉保健センター・三次市生涯学習センター・三次市青少年女性センター・三次市立図書館



なぜ この場所が敷地内全面禁煙になるの?



たばこによる健康上の影響を受けやすい赤ちゃんや妊婦、子どもがたくさん利用する三次市福祉保健センター一帯の敷地内を全面禁煙とすることになりました。

知っていますか? 健康増進法25条

「学校、体育館、病院、観覧場、劇場、集会場、展示場、百貨店事務所、官公庁施設、飲食店その他の多数の者が利用する施設を管理する者は、これらを利用する者について、受動喫煙を防止するために必要な措置を講ずるように努めなければならない。」



たばこは、肺がん・喉頭がん・食道がん・胃がん・脳卒中・心筋梗塞など生活習慣病を引き起こす原因といわれています

でも、本当に怖いのは「**受動喫煙**」です!!

受動喫煙は、たばこを吸わない人が間接的に吸ってしまうもので、それにより周囲の人が健康上の影響を受けてしまいます。

直接吸う煙よりまわりにただよう「副流煙」のほうが有害物質をたくさん含んでいます。

受動喫煙により、肺がんや心筋梗塞などのリスクが高まります!



副流煙

主流煙

「**受動喫煙防止パネル展**」

■日 時 11月1日(月)~10日(水) 8時30分~17時15分

■会 場 三次市福祉保健センター 1階ロビー

次号予告 次号「プロジェクトの進捗状況」についてお知らせします。

いきいき・ともえ・プロジェクト

ikiiki tomoe project

シリーズNo.5



今月の
テーマ

プロジェクトの取り組みについて

「ストップ!生活習慣病!!」 「ストップ!受動喫煙!!」



ストップ!生活習慣病!!

~受けよう!保健指導とっけん・はっけん・ほっけん(特定健診・発見・放っけん)~

健診結果を生活習慣の改善に役立て、生活習慣病を予防しましょう!
プロジェクト事業として、特定健康診査後、生活習慣病予防のための保健指導の充実を図ります。

三次市特定健診を受診

現在、生活習慣病の治療がなく

**メタボリック
シンドロームと
その予備群の方**



現在、生活習慣病の治療がなく

**治療が
必要な方**



現在、生活習慣病の治療がなく

**生活習慣の
改善が必要な方**

(メタボではなく
すぐに治療が必要
ではない方)



保健師の訪問等による保健指導



メタボリックシンドローム
改善のための生活習慣改善
の支援を6カ月間行う「特
定保健指導」を受けてね。



お医者さんを受診し
てね。日常生活の中
でできる生活習慣の
改善もしてね。



日常生活の中ででき
る生活習慣の改善を
してね。

仲間とともに生活習慣病予防!

ヘルスアップ健康教室を開催します。

保健師、管理栄養士、歯科衛生士、健康運動指導士が皆さんの健康づくりを応援します。健康づくりに関心のある方などなたでも参加いただけます!

内容：メタボ予防講義、運動指導、調理実習



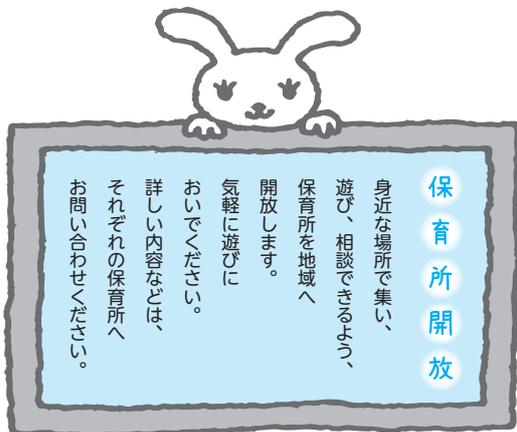
みらさか福祉センター	11月5日(金)	11月10日(水)	11月19日(金)	11月24日(水)
	12月3日(金)	12月17日(金)	平成23年1月7日(金)	平成23年1月21日(金)
吉舎保健センター	11月10日(水)	11月18日(木)	11月29日(月)	12月8日(水)
	12月13日(月)	平成23年1月5日(水)	平成23年1月19日(水)	平成23年2月2日(水)

■時間はいずれも13時30分～15時(*調理実習のみ10時～14時)

■対象 おおむね40歳以上の方 ■参加費 300円(調理実習代)

■申し込み 健康推進課に電話またはFAX、メールでお申し込みください。

子育て 応援隊



二種混合(ジフテリア・破傷風) 予防接種は受けられましたか？

ジフテリアは、のどや鼻に感染し、発熱、嘔吐、頭痛および激しいせき等を起こすことがあります。また、破傷風はケガをしたときに土の中にいる破傷風菌が傷口に入って起こる病気で、神経の麻痺や激しいけいれんを起こすことがあります。

まだ予防接種を受けておられない方は、市内医療機関で事前予約し、接種してください。できるだけ早い接種をお勧めします。

対象者：市内在住の11歳以上13歳未満の方

※予防接種券・予診票等は、市内の委託医療機関に配付しています。
※インフルエンザ予防接種を希望の方は、6日以上の間隔をあけて接種してください。

日本脳炎の予防接種について

平成17年5月30日から厚生労働省の勧告により積極的な接種が差し控えられていた日本脳炎の定期予防接種ですが、新ワクチンの承認等を受け、平成22年4月1日から1期について接種が再開され、8月27日から2期についても接種が再開されました。

平成22年3月31日までに、1期の接種が中途になっている方や未接種となっている方について、**接種対象年齢内(※)であれば、無料で受けることができるようになりましたので、医療機関で接種してください。**

接種時に必要なもの

・母子健康手帳 ・「日本脳炎新ワクチン用」の予防接種券・予診票
※接種券の交付は、健康推進課または支所で随時行います。接種前に母子健康手帳を持っておいでください。

日本脳炎の定期予防接種年齢

標準的な接種年齢と接種回数(☆)		接種対象年齢(※)
1期	初回	3歳中に6～28日の間隔で2回
	追加	4歳中に1回 (初回接種終了後、おおむね1年後)
2期		9歳中に1回
		生後6～90カ月(7歳半)未満
		9歳～13歳未満

※接種に際しては、医療機関にあらかじめ予約の必要の有無等をご確認ください。
※1期の接種が中途または未接種の方については、標準的な接種(☆)の仕方とは異なりますので、健康推進課または支所にお問い合わせください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

親の力を学びあう子育て講座開催

子育ての悩みや不安を、みんなと話すことで解決！気持ちがあ楽になれる講座です。ぜひご参加ください。

○とき 10月27日(水)10時～12時

○ところ 布野生涯学習センター

○対象 作木、布野、君田の子育て中の方

○持ってくるもの 筆記用具

○参加費 無料 ※託児がありません

●問い合わせ先

酒屋地域子育て支援センター

☎(0824) 63-12261

子育て支援部育児支援課育児支援係

☎(0824) 62-16148

FAX(0824) 62-16300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

父子家庭の方へ

児童扶養手当の申請はお済みですか？

8月2日から随時、申請を受けていますので、早めに手続きを行ってください。

●問い合わせ先

子育て支援部育児支援課育児支援係

☎(0824) 62-16148

FAX(0824) 62-16300

✉ikuji@city.miyoshi.hiroshima.jp

みんなのことばが「かるた」になるよ!

句が採用された方には、完成したかるた・賞品をプレゼント♪

まーるごとみよし!

みよし版

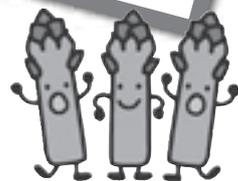
しょくいく

食育かるた

「読み句」大募集!



あ
みよし版
しょくいく
かるた



楽しみながら食育の大切さをみんなで考えていただくきっかけづくりとして【みよし版食育かるた】を作成します。

三次の特産や旬の食材、子どもたちに教えたい郷土食、そして伝えていきたい食育…世界で1つだけの三次市民の心の財産になるような「食育かるた」をあなたのことばで作ってみませんか?

募集対象

三次市在住の方、三次市内に勤務されている方

応募規定

- ① かるたの使用対象者を保育所・小学校低学年を想定した内容にしてください。
- ② 「食育」から連想することはやめよう。
- ③ 読み句の文字はすべてひらがなで、「五・七・五」程度で作ってください(字余り可)。ただし「を」「ん」は1字目に使用しないでください。
- ④ 三次の特産や旬の食材、郷土食なども盛り込んでください。
- ⑤ 未発表のものに限ります。インターネットなどからの引用不可。
- ⑥ ひとり何点でも応募可能です。

応募方法

裏面の応募用紙に記入し、直接持参するか郵送・FAX・メールなどで応募ください。

審査方法

みよし版 食育かるた作成実行委員会において審査します。

賞品

賞状、賞品、「みよし版 食育かるた」

応募締切

平成22年11月15日(月)《必着》

※電話での応募は受け付けませんのでご了承ください。

※募集要項、応募用紙は、市ホームページからもダウンロードできます。

※発表は、採用作品の作者に直接通知する(平成22年12月)とともに、広報みよし(平成23年2月号)に掲載します。

※公表の際には、名前を掲載します。本名の公表を希望されない方はイニシャルで掲載しますので、「イニシャル希望」と書いてください。その場合も必ず本名を書いてください。

※応募作品のすべてについて、著作権は主催者側に帰属します。

※個人情報「みよし版食育かるた」作成業務以外には使用しません。

応募・問い合わせ先

〒728-0013

三次市十日市東三丁目14番25号

(三次市生涯学習センター1階)

三次市福祉保健部健康推進課

食育推進係

(みよし版食育かるた)

作成実行委員会事務局

☎(0824)65-11294

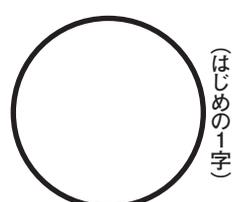
FAX(0824)62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

(切り取り線)

(切り取り線)

【みよし版 食育かるた】応募用紙

フリガナ		イニシャル希望
名前		希望する・希望しない
住所	〒	電話番号
		() -
※この読み句に対する思いや取り札(絵)のイメージ等があればご記入ください。		

(切り取り線)

みよし産地産地消のすめ



作ってみませんか「ふるさとランチ」メニュー

6月19日・10月19日・1月19日は「みよしふるさとランチの日」

「ふるさとランチ」とは栄養バランスのとれた学校・保育所給食に、三次産の米や野菜などをふんだんに取り入れたものです。旬の野菜を使ったおいしい「ふるさとランチ」メニューを紹介します。ぜひ、ご家庭でも作ってみてください。



10月のテーマ 「米粉」

保育所給食メニュー（統一献立）

- ごはん
- みよし産米粉のすいとん汁
- ほうれん草と
しいたけの和え物
ほうれん草・しいたけ・にんじん・かにかまぼこをしょうゆと砂糖で和える
- 梨

みよし産米粉のすいとん汁

(材料1人分)

米粉	20g	しめじ	5g
白玉粉	5g	ねぎ	3g
絹ごし豆腐	5g	煮干し	2g
水	15~20ml	水	150ml
とり肉	15g	しょうゆ	3ml
里芋	15g	酒	2ml
大根	15g	みりん	少々
にんじん	5g	塩	少々
ごぼう	5g		
かぼちゃ	15g		

※保育所給食の1人分は3歳~6歳の量です。大人はこの分量を1.5倍してください。

■作り方

- ①米粉・白玉粉に水と絹ごし豆腐を加え、耳たぶくらいの硬さにこねる。
- ②とり肉は一口大、里芋は皮をむいて1.5cm角に切り軽く塩(分量外)を振ってぬめりを取り、水で流しておく。
- ③大根・にんじん・ごぼうは小さめの乱切りにし、かぼちゃはやや厚めに切る。
- ④しめじはほぐし、ねぎは小口切りにする。
- ⑤煮干しでだしを取り、沸騰したら、②、③(煮えにくいものから)を入れる。
- ⑥具に火が通ったら、味付けし、こねておいたすいとんを手でちぎり、丸めながら加えていく。
- ⑦すいとんが浮いてきたら、しめじを入れ、全体に味がしみこむまで煮て、仕上げにねぎを入れる。

10月19日の「みよしふるさとランチの日」は、三次市内の保育所、小学校、中学校の給食に、米粉を使ったメニュー(メニューはそれぞれ違います)が入ります。

保育所は米粉と白玉粉と豆腐で「すいとん」をつくり、とり肉と野菜たっぷりのお汁に入れた“あったかメニュー”です。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課食育推進係

☎(0824) 65-1294 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

行事のお知らせ

相談	とき	ところ	対象	内容など	問い合わせ・申し込み先
離乳食講座	11月9日(火) 13:30~15:30	三次市生涯学習センター3階調理室	7カ月頃~18カ月頃までの乳児を子育て中の保護者	みんなで一緒に離乳食を作りながら、楽しく交流しましょう! 10名で締め切ります。 ・託児を行いますので、ご希望の方はお知らせください。 ・申込締切 11月4日(木)	福祉保健部健康推進課食育推進係 ☎(0824) 65-1294 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
子育て相談	10月26日(火) 9:30~11:00 11月10日(水) 10:00~12:00	三次市福祉保健センター3階 みわ保健センター	乳幼児とその保護者	身体計測、離乳食、食事、歯とお口、育児のことなど気軽にご相談ください。	福祉保健部健康推進課母子保健係 ☎(0824) 62-6257 FAX(0824) 62-6382 ✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp
パパママスクール	10月25日(月) 11月7日(日) 13:30~16:00	三次市福祉保健センター3階	妊婦さんとその家族	もうすぐお父さん・お母さんになる方を対象にパパママスクール(マタニティクラス)を開催します。ご夫婦での参加もお待ちしていますので、子育てのノウハウを一緒に学び、体験しましょう!	



インフルエンザに「かからない・うつさない」ために

昨年と同様に今年も季節性インフルエンザや新型インフルエンザの流行が予想されます。家庭や地域、職場などで正確な情報を収集して、一人ひとりが感染予防に努めましょう。

●インフルエンザの特徴

インフルエンザの症状は、のどの痛み、鼻汁、咳、突然現れる高熱や頭痛、関節痛、筋肉痛などがみられます。小児や高齢者、呼吸器や心臓に慢性の病気を持つ方などは特に注意が必要です。例年12月～3月にかけて全国的に流行します。

●予防の基本

流行前の予防にはインフルエンザワクチンの接種が有効です^{*}。また、流行前・流行中とも、うがいや手洗いの徹底、マスクの着用、適度な湿度、十分な休養、バランスの良い食事などが大切です。

^{*}インフルエンザワクチンを接種することで重症化を予防できますが、十分な効果が得られない場合もあります。

●今シーズンのワクチン接種について

今年から来春のインフルエンザワクチンは『季節性インフルエンザと新型インフルエンザ両方に対するワクチン(3価ワクチン)』が製造されています。特に高齢者についてはこの「3価ワクチン」の接種が原則となります。3価ワクチンを接種すれば、昨年のように新型と季節性をそれぞれ接種する必要はありません(1回の接種で済むので身体的負担が少なくなります)。

◆13歳以上は1回接種です(2回接種となる場合もあります。詳しくはかかりつけ医等に確認してください)。

三次市では、生活保護世帯と市県民税非課税世帯の方の接種費用を全額助成します。

[接種費用の自己負担額等]

	自己負担額		備 考
	1回目	2回目	
生活保護世帯	なし	なし	生活保護受給証明書が必要です
市県民税非課税世帯	なし	なし	市県民税非課税世帯証明書、介護保険料額納入通知書等が必要です
65歳以上 [*] で市県民税課税世帯	1,000円	(全額)	原則1回のみ接種です(2回目は全額自己負担)
上記以外	3,600円	2,550円	2回目の接種が、1回目の医療機関と異なる場合は3,600円です

^{*}60～64歳で、心臓、じん臓または呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害がある方、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害のある方を含みます。

感染症対策についての講演会を開催します

と き 11月7日(日)13時30分～15時

ところ 三次市福祉保健センター4階ふれあいホール

講 師 広島大学病院検査部准教授 部長 横崎典哉先生よこざきみちや

^{*}参加は無料で、申し込みはいりません。ぜひお越しください。

問い合わせ先 福祉保健部健康推進課健康推進係

☎(0824)62-6232 FAX(0824)62-6382

✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

詳しくは今月の「広報みよし」とともにお配りした「インフルエンザについてのお知らせ」や市ホームページをご覧ください。

今月の献血

10月29日(金) 11:30～15:00 甲奴老人福祉センター 11月8日(月) 10:00～11:00 12:00～15:00 三次市役所 11月11日(木) 9:30～11:00 JUKI三次

健康相談等のお知らせ (広島県北部保健所)

相 談	と き	と ころ	そ の 他	問い合わせ・申し込み先
心の健康相談	11月16日(火) 受付時間 13:00～14:30	広島県北部保健所 (広島県三次庁舎 第3庁舎内) 三次市十日市東 四丁目6番1号	対 象 ストレス・うつ病など心の健康について不安のある方およびその家族など	電話でご予約ください。 秘密は厳守します。 広島県北部保健所 保健課保健対策係 ☎(0824)63-5181 (内線3342) FAX(0824)63-5190 ※電話をお使いになれない場合は FAXでお申し込みください。
エイズ検査・相談	11月10日(水)		スタッフ 精神科医師・保健師 検査は無料・匿名で受けられます。結果はその日にお知らせできます。 相談は随時実施しています。	

三次ライオンズクラブから 乳がん検診のお知らせ

三次ライオンズクラブでは、次の日程で乳がん検診を行ないます。受診料は無料です。ぜひ、受診してください。

- と き 11月19日(金) 9時30分～14時
 - ところ 三次ロイヤルホテル西側駐車場
 - 内容 検診はマンモグラフィ撮影左右1方向
 - 対象 市内在住および市内在勤の女性
- ※先着50名 ※検診を受けるには事前に申し込みが必要です。

●申し込み・問い合わせ先

三次ライオンズクラブ(三次商工会議所内)
☎(0824) 62-8400 FAX(0824) 64-1155
✉miyosilc@p1.pionet.ne.jp



はつらつ介護教室開催

広島県立三次看護専門学校では、家庭で介護をしている人やこれから介護をする立場になる人を対象に「はつらつ介護教室」を開催します。



- と き 11月17日(水)
13時30分～15時30分
- ところ 広島県立三次看護専門学校4階
基礎看護実習室
- 講師 本校専任教員
- 内容 ・ベッド上での体の動かし方
・床ずれ予防
- 対象 一般の方(30人程度)
- 費用 無料
- 申込方法 電話でお申込ください。
- 申し込み・問い合わせ先
広島県立三次看護専門学校教務課
☎(0824) 62-5141

女性特有のがん検診

～無料クーポン券で「子宮頸がん」
「乳がん」検診を受けましょう～

対象者には無料クーポン券を郵送します。

○対象者

平成22年4月20日現在、三次市に住民登録または外国人登録されている方のうち、次の年齢の方が対象です。(平成22年4月1日現在の満年齢)

- ・子宮頸がん検診：20・25・30・35・40歳
- ・乳がん検診：40・45・50・55・60歳

○受診方法

指定の医療機関等で無料クーポン券を使って受診できます。詳しい受診場所、受診方法等は、無料クーポン券と同封の案内通知をご確認ください。

○その他

平成22年4月20日以降に転出された方は、新たな転出先の市区町村にお問合せください。

●問い合わせ先

福祉保健部健康推進課健康推進係
☎(0824) 62-6232 FAX(0824) 62-6382
✉kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp

水中運動教室を開催します！

足腰に優しいゆるやかな水中運動で、からだをいきいき健やかに保ちましょう。

- と き 10月28日(木)～
平成23年3月10日(木)(全18回)
毎週木曜日 10時15分～11時30分
- ところ 布野保健福祉センター内プール
- 対象者 市内在住のおおむね65歳以上の方
で次に該当する方
- ・日常生活の中でからだ動かしにくくなったと感じている、または膝や関節に痛みがあり、日頃なかなか運動ができない方
- ・健康上水中での運動に支障のない方(持病のある方は、事前にかかりつけ医にご相談ください。)
- 定員 15名(申し込み多数の場合はお断りすることがあります。)
- 参加費 無料(実費負担の場合あり)
- 申し込み・問い合わせ先
フジタドルフィンクラブMIYOSHI
(県立みよし公園温水プール内)
☎・FAX(0824) 66-1488(水曜日休み)



※日程が変更になる場合があります。

行 事 名	日 時	対 象
三次市立図書館 ☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861 ※場所はいずれも2階(畳の部屋)です。		
このほんだいすきパーさんの会	11月6日(土)10:30～	幼児から
ぐるんぱ	11月10日(水)10:30～	乳幼児から
たんぽぽ	11月20日(土)14:00～	幼児から
トトロのお話し会	11月27日(土)15:00～	幼児から
君田図書館 ☎・FAX(0824)53-7050		
ばんびのお話し広場	11月27日(土)13:30～	幼児から
布野図書館 ☎(0824)54-2111 FAX(0824)54-2429		
絵本の会「空色のたね」	11月20日(土)10:30～	幼児から
作木図書館 ☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010		
絵本の会「どんぐり」	11月16日(火)15:30～	幼児から
吉舎図書館 ☎・FAX(0824)43-4513		
おはなし広場	11月10日(水)10:30～	幼児から
三良坂図書館 ☎・FAX(0824)44-4506		
おはなし会	11月16日(火)10:30～	幼児から
三和図書館 ☎(0824)52-3739 FAX(0824)52-3740		
読書会	11月5日(金)13:30～	一般
絵本の広場	11月20日(土)14:00～	幼児から
甲奴図書館 ☎(0847)67-3532 FAX(0847)67-3538		
「へびくんのおさんぽ」のお話し会	11月20日(土)14:00～	幼児から

新 着 情 報

『はじめてみませんか 布おむつ& おむつなし子育て』

作 / 岸下 未樹
出版社 / 主婦の友社



経済的でエコにも貢献する「布おむつ」が見直されています。著者の親子の写真がふんだんに使われており、布おむつの当て方、洗濯方法、付き合い方など、楽しみながら布おむつの基礎知識が身につきます。本書ではさらに、おむつなし育児についても解説しています。「育児って楽しい」を実感してみませんか。

NHK 子ども科学電話相談 「きいてみよう！ 自然と環境のふしぎ」

著 / NHK ラジオセンター
「子ども科学電話相談」制作班
出版社 / NHK 出版



NHKラジオ第一放送「夏休み子ども科学電話相談」の2009年放送分から67項目を選び、回答した単行本です。環境、動物、魚、昆虫、天文、宇宙、植物、科学一般、心と体、いのち…分野別に専門家が子どもに分かりやすいことばと具体的な例を出しながら回答しています。大人も「なるほど！」と感心することばかり。ちよつとした疑問でも、こんなに専門的に詳しく解説されると、みんな科学好きになるかも知れません。

フランダースの光

— ベルギーの美しき村を描いて —

産業革命により社会や生活が急速に変化していた近世ヨーロッパでは、都市の喧騒を離れ自然豊かな田園風景を求める芸術家たちが集まる芸術家村が各地に誕生しました。ベルギー北部のフランダース地方にある小さな村—シント・マルテンス・ラーテムも、そうした芸術家村のひとつです。19世紀末から20世紀初頭にラーテム村に集った芸術家たちは「ラーテム派」と呼ばれ、その美しい風景と素朴な村人をモデルに数多くの作品を制作しました。

本展覧会では、ラーテム派3世代—象徴主義、印象主義、表現主義の作家たち、そしてベルギーに留学し絵画を学んだ日本人画家・太田喜二郎と児島虎次郎による、日本初公開作品を含む約90点の作品を紹介します。

人と自然の共生をテーマとした作品群は、豊かな自然に囲まれた三次市において意義深いものといえるでしょう。



エミール・クラウス《刈草干し》1896年 個人蔵

と き 10月31日(日)～平成23年1月10日(月・祝)

※会期内の休館日 11月10日(水)、12月8日(水)、12月27日(月)～平成23年1月1日(土・祝)

開館時間 9時30分～17時 ※11月22日(月)、12月21日(火)は21時まで開館

ところ 奥田元宋・小由女美術館

観覧料 一般 1,200円(900円) ペアチケット 2,000円

高・大学生 600円(400円) 中学生以下 無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体および前売り ※ペアチケットは一般男女のペアが対象

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料免除 ※3歳以上の幼児を同伴する保護者1名無料

【チャイルドルーム】11/8(月)、11/22(月)、12/21(火)には、美術鑑賞中における幼児の託児サービスを実施します(要予約)。

詳しくは、当館へお問い合わせください。

福富太郎コレクション 美人画の系譜 かぶらききよかた 鏑木清方と東西の名品



江戸の「粹」京の「雅」大坂の「情」と言われるように、地域文化は絵画作品にも大きな影響を与えています。画家たちが活躍した時代や地域、画家自身の美意識を色濃く反映した美人画の名品の数々をご堪能ください。

と き ～10月24日(日) ※会期内の休館日 10月13日(水)

開館時間 9時30分～17時 ※10月23日は21時まで開館

ところ 奥田元宋・小由女美術館

観覧料 一般 1,100円(900円) ペアチケット 1,800円

高・大学生 500円(400円) 中学生以下 無料

※常設展料金を含む ※()内は20名以上の団体及び前売り

※ペアチケットは一般男女のペアが対象

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は観覧料免除 ※3歳以上の幼児を同伴する保護者1名無料

問い合わせ先 奥田元宋・小由女美術館

☎(0824) 65-0010 ☎(0824) 65-0012 ✉info@genso-sayume.jp

第18回 みよし商工フェスティバル

市内商工業者が一堂に会するイベントです。各種展示やステージイベントのほか、秋の味覚が味わえる飲食・物産コーナーやフリーマーケットなど、楽しい企画がいっぱいです。子どもが遊べる「子どもゾーン」や「みよしの匠」による体験教室もあります。

と き

10月23日(土)

11時～16時

10月24日(日)

10時～16時

ところ

広島県立みよし公園

(カルチャーセンター)



昨年開催の様子

問い合わせ先 **みよし商工フェスティバル実行委員会** (三次商工会議所内)
 ☎ (0824) 62-3125 FAX (0824) 63-5200

ぶらり 三次散策



第5回 広島県日本画協会 小品展

本展では、広島県日本画協会に所属する作家の今年作約 60 点を展示します。それぞれの作品に込められた作家の内なるメッセージが、見る人に心深く響きわたります。

深まり行く秋のひと時を、美術館あーとあい・きさの特別展でおくつろぎください。



と き **10月19日(火)～11月7日(日)**

10時～17時 ※月曜日休館

ところ **美術館あーとあい・きさ**

入場料 一般400円、65歳以上の方300円、高校生200円、中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料

問い合わせ先 **美術館あーとあい・きさ**
 ☎・FAX (0824) 43-2231

広島県立三次高等技術専門校 技能祭

公開実習や体験実習、訓練生の作った作品の展示や即売会のほか、積み木あそびや芋掘り大会もあります。パザーもありますので、どうぞお楽しみください。



と き **10月30日(土)** 10時30分～14時

ところ **広島県立三次高等技術専門校**

申し込み・問い合わせ先
広島県立三次高等技術専門校
 ☎ (0824) 62-3439 ・ FAX (0824) 63-6888

はらみちを美術館情報

特別企画「ふるさと母さんその魂とひびき」

と き 10月24日(日)

10時30分～11時30分

はらみちをギャラリートーク

11時30分～12時00分

はらみちを作詞「世界中のお母さん」

ギター演奏 田川幸義

入館料 一般300円 高校生150円 中学生以下無料



ハーレー静代さんと仲間たち 「折り紙絵本」作品展

と き 11月17日(水)～
12月27日(月)

※11月23日(火)はハーレー静代
さんの折り紙教室開催

参加費 500円(小学生以下200円)



問い合わせ先

はらみちを美術館(君田温泉森の泉内)

☎(0824)53-7021 FAX(0824)53-2119

おはなしワンダーランド2010

かわばた まこと
川端 誠 in みよし

落語絵本でおなじみの絵本作家川端
誠さんが三次へやってきました。

「落語絵本 じゅげむ」

作 川端 誠 発行 クレヨンハウス



と き 10月31日(日)

ところ 八次小学校体育館

【第一部】10時～11時30分

講演会 「絵本を楽しく読みましょう」

絵本作りの裏話や絵本解説

●対 象 高校生以上で絵本に興味のある方

●参加費 500円

【第二部】13時30分～15時

ライブ 「川端誠 開き読み絵本ライブ」

楽しいトークを交えた作者自らの絵本の開き読み

●対 象 大人から子どもまでどなたでも

●参加費 無料

主 催 三次おはなしボランティアネットワーク

問い合わせ先

三次市立図書館または市内各図書館

☎(0824)62-2639 FAX(0824)63-2861

カーターピーナッツ 収穫祭

甲奴町の特産品であるカーターピーナッツの試食
やピーナッツ商品の販売、炭焼きレストラン、お子
さまコーナーなど活気にあふれた祭です。ステージ
でも多彩な催しがあります。皆さんおそろいで楽し
い1日をお過ごしください。

遊びにきてね!



と き 11月21日(日) 9時30分～15時30分

ところ いこいの森弘法山(甲奴町)

問い合わせ先

カーターピーナッツ収穫祭実行委員会

☎(0847)67-2122

2010 第16回 さくぎふるさとまつり

と き 10月17日(日) 9時30分～

ところ 文化センターさくぎ

ふるさと作木の自
然・味・地域の元気
がいっぱいにはじ
ける祭です。当日
は、森山愛子さんの
ステージショー、そ
して市内および町内
の皆さんによる芸能
発表にご期待くださ
い。会場では、バザー
が開かれますので、
作木の味と共に秋の
1日を存分にお楽し
みください!



森山愛子さん

問い合わせ先 作木町自治連合会

☎(0824)55-2115 FAX(0824)55-7010

一期 一絵展

-10人の作家の
おはなし-



お茶席

10月23日(土)・30日(土)

ワークショップ

(七宝焼き)

10月31日(日)

とき ~11月3日(水・祝)

9時~17時 ※月曜日休館

ところ 三良坂平和美術館

入場料 一般400円、65歳以上の方300円、高校生200円
中学生以下、身体障害者手帳などをお持ちの方および介助者は無料

問い合わせ先 三良坂平和美術館

☎・FAX (0824) 44-3214

秋の特別企画展 祭礼に舞う -広島舞楽・能楽・神楽-

人々が祭礼に伴って奉納してきた舞のなかから、優雅な舞楽、幽玄な能楽、荘厳・華麗な神楽を取り上げ、舞に関わる衣装・面・絵画資料などを展示します。



ふどきの丘体験教室

「能楽に親しもう」

10月23日(土) 10時~12時

講師：大島衣恵・大島紀恵
(喜多流大島能楽堂)

参加：無料

とき 11月21日(日)まで

ところ 広島県立歴史民俗資料館

入場料 一般 500(400)円、高・大学生 380(300)円
小・中学生 250(200)円
※()内は20名以上の団体料金

問い合わせ先 広島県立歴史民俗資料館

☎(0824) 66-2881 FAX(0824) 66-3106

辻村寿三郎 人形教室

初心者の方も大歓迎です。



とき 11月4日(木)・5日(金) 10時~17時

ところ 三次ふれあい会館(三次コミュニティセンター)

定員 20名

受講料 30,000円(税込)【材料代15,000円含む】

申込方法 チラシ裏面の申込み用紙または電話でお申込みください。(チラシは、三次市歴史民俗資料館、三次コミュニティセンター、十日市コミュニティセンター、市役所本庁および各支所に備え付けています。)

申し込み・問い合わせ先

三次市歴史民俗資料館

☎・FAX (0824) 64-3517

話芸・みよし劇場



とき 第2回 10月24日(日)

開場：12時30分 開演：13時

ところ 三次市文化会館 大ホール

入場料 前売券 500円 当日券 700円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

問い合わせ先 三次市文化会館

☎(0824) 63-6335 FAX(0824) 63-6337

行政相談委員の相談所の開設

10月18日(月)～24日(日)は「行政相談週間」です。

総務省では、国や特殊法人の仕事についての苦情や意見・要望の解決や実現に向けて、行政相談委員による相談所を開設しています。お気軽にご利用ください。

と き	と ころ
10月17日(日) 9時～12時	布野生涯学習センター
10月18日(月) 9時～12時	みらさか福祉センター
10月19日(火) 10時～15時	吉舎支所
10月20日(水) 10時～15時	作木山村開発センター
10月21日(木) 14時～17時	八次コミュニティセンター
10月26日(火) 13時～16時	敷名コミュニティセンター
10月28日(木) 10時～11時30分	君田保健センター
11月9日(火) 10時～15時	吉舎支所 みわ保健センター
11月10日(水) 9時～12時	甲奴老人福祉センター
11月15日(月) 9時～12時	みらさか福祉センター
11月17日(水) 10時～15時	三次市福祉保健センター

※日程は変更される場合がありますので、ご利用の際は、下記にお問い合わせください。

問い合わせ先
 総務省中国四国管区行政評価局
 ☎(082) 228-6173 FAX(082) 228-4955

障害者相談会開催のお知らせ

障害者(身体・知的・精神)の生活や就労、ご家族の悩みなどの相談に障害者支援センター相談員などが応じます。お気軽にご相談ください。

障害者巡回相談	と き	と ころ
相 談 員 三次市障害者支援センター相談員 ほか 相談時間 10時～12時	11月1日(月)	作木支所
	11月2日(火)	布野保健福祉センター
	11月4日(木)	みわ保健センター
	11月5日(金)	吉舎保健センター
	11月8日(月)	甲奴老人福祉センター
	11月9日(火)	みらさか福祉センター
	11月12日(金)	君田保健センター

**「きこえ」に困っている人
のための相談会**
 相 談 員 伊達元一郎(聴覚障害者)
 相談時間 9時～12時
 ※要約筆記あり

と き	と ころ
11月13日(土)	三次市福祉保健センター1階相談室

ピア・カウンセリング
 脊髄損傷・視覚障害・歩行障害・脳血管障害・血管腫(SLE)・統合失調症の方がカウンセリングに応じます。
 カウンセリング時間
 13時30分～15時30分※要予約(3日前まで)

と き	と ころ
11月6日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室
11月20日(土)	三次市福祉保健センター2階活動交流室

問い合わせ先 三次市障害者支援センター
 ☎(0824) 65-1131 FAX(0824) 65-1132
 ✉support@p1.pionet.ne.jp

知的障害や発達障害のある方へ 支援サポートファイル配付

障害のある方や支援の必要な方が、一貫したよりよい支援を受けることができるよう、「心をつなぐサポートファイルひろしま結愛『Yui』」を配付しています。
 ※結愛(ゆい)という名には、このファイルを通して様々な人や機関と結ばれ、幸せで安心な暮らしをしてほしいという、子どもたちの幸せを願う保護者の思いが込められています。

サポートファイルとは：知的障害や発達障害のある方の健康状態や生活状況、特性、支援内容などを乳幼児期から継続して記録し、整理するファイルです。ファイルを病院や学校などで提示することにより、同じ説明を繰り返す必要がなくなり、また、乳幼児期からの継続した記録により、一貫した支援が受けやすくなります。

● **利用方法**

病院、保育所、学校、相談窓口、サービス提供事業所などで、本人の成育歴や健康状態、ケアの仕方などについて知ってもらいたいときに提示します。

● **配付場所**

社会福祉課、健康推進課、障害者支援センター、育児支援課、子ども発達支援センター、学校教育課、各支所

● **受取方法**

右記配付場所直接お受け取りください。その際、支援が必要な方や保護者の情報を、受付票に記入していただきます。
 ※ファイルは無料です。

● **問い合わせ先**

- 福祉保健部社会福祉課
☎(0824) 65-2051
- FAX(0824) 62-6285
- 子育て支援部育児支援課
☎(0824) 62-6148
- FAX(0824) 62-6300
- 教育委員会学校教育課
☎(0824) 62-6187
- FAX(0824) 62-6288

● **対象者**
 知的障害や発達障害のある方とその保護者
 ※その他の障害のある方についても利用可能です。

SPORTS in MIYOSHI

広島県高等学校駅伝競走大会

みよし運動公園陸上競技場を発着地に、男子第61回・女子第27回広島県高等学校駅伝競走大会が開催されます。男女とも広島県代表として12月に京都で行なわれる全国大会をめざし、三次の秋を駆け抜けます。

○とき 11月7日(日)
 ・男子スタート 12時20分
 ・女子スタート 12時30分
 ○ところ みよし運動公園
 陸上競技場発着

問い合わせ先
 広島県高等学校体育連盟
 陸上競技部
 ☎(082)423-12921

交通規制(予定)



1. 国道375号 三次 → 三和町敷名 12時20分～13時40分 通行止め
 三和町敷名 → 三次 12時40分～15時20分 通行止め
2. 県道56号 平和橋(三和町敷名) → 上日南橋(世羅町上津田)
 13時～14時 全面通行止

広告

住まいの再生をお考えの方、今すぐクリック！

戸建てリフォーム革命 イベント広島

検索



携帯からは
こちら



住友不動産
 新築そっくりさん 広島東営業所

〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)
 TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
<http://www.sokkuri3.com/>



0120-356-218

主 な 行 事 11月

みよし運動公園 (東酒屋町)

☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344

3日(水)	オータムサッカー IN三次
	広島県中学生ソフトテニス強化練習会
	軟式野球大会 (三入シニア)
4日(木)	ミズノ杯グラウンドゴルフ大会
6日(土)	三次市長杯グラウンドゴルフ大会
6日(土)・7日(日)	ミズノ新人王座中国大会
7日(日)	広島県高等学校駅伝競走大会
	Sリーグ (軟式野球大会)
13日(土)	ちゅーピーカップ北支部予選会
13日(土)・20日(土)	ミズノ杯社会人軟式野球大会
13日(土)・14日(日)	広島県高等学校ソフトテニス新人戦大会
14日(日)	シティリーグ
	リースキン杯
14日(日)・20日(土)	U-14三次地区大会
21日(日)	第21回学童ドリームベースボール大会
23日(火)	粟屋スポーツ少年団親善野球大会
27日(土)・28日(日)	中国U-15トレセン
	ドリーム・ベースボールin三次

酒屋体育館 (東酒屋町)

☎ (0824) 62-1994 FAX (0824) 64-0344

28日(日)	スポ少総合交歓会
--------	----------

三次市営球場 (西酒屋町)

☎・FAX (0824) 63-1237

7日(日)	第30回三次ヤング野球クラブ チャリティー軟式野球大会
14日(日)・21日(日)・ 28日(日)	高松宮賜杯 第55回全日本軟式野球大会三次地区予選大会
20日(土)	全国マツダ労働組合連合会軟式野球大会

広島県立みよし公園 (四拾貫町)

☎ (0824) 66-3366 FAX (0824) 66-3370

http://www.mizuno.co.jp/school/facility/shisetsu_17/

3日(水)	第34回広島ジュニアバレーボール大会北部予選会
6日(土)	第20回県北バスケットボールフェスティバル (1日目)
	ナンポde健康クラブ
7日(日)	第20回県北バスケットボールフェスティバル (2日目)
9日(火)	第26回ミズノ杯パークゴルフ大会
12日(金)	第46回三次組仏教婦人連合会大会
13日(土)	エンジョイ! フットサルリーグ
14日(日)	第27回シニア親睦大会
	第11回メタルファイトベイブレード大会
16日(火)	PGともえ会月例会
20日(土)	平成22年度 広島県高等学校新人剣道大会個人試合の部
	エンジョイ! フットサルリーグ
21日(日)	第12回霧の都杯 ソフトバレーボールフェスティバル
26日(金)	三次市パークゴルフ協会月例会
27日(土)	第20回県北バスケットボールフェスティバル (3日目)
28日(日)	三次地区剣道中央審査会

Home Made ホームメイド 家族想いの住まいづくり

広告

新築
リフォーム
無添加素材
子育て応援
エコリフォーム



太陽光発電
システム
.....
県下実績
500棟!!



長岡商事(株) 検索

ホームサービス
ナガオカ

長岡商事株式会社
三次市十日市西1-2-10(CCプラザ前)
TEL(0824)64-8122 FAX(0824)62-6126

三次市職員採用資格試験(市立三次中央病院)

1. 採用職種・受験資格・採用予定人員

採用職種	受験資格	採用予定人員
看護師	①昭和46年4月2日以降に生まれた人で、看護師資格を有する人(資格取得見込みの人を含む) ②交替制勤務が可能なる人 ③平成23年4月1日に採用可能な人(資格取得見込みの人は、資格取得後採用)	5人
助産師	①昭和36年4月2日以降に生まれた人で、助産師資格を有する人(資格取得見込みの人を含む) ②交替制勤務が可能なる人 ③平成23年4月1日に採用可能な人(資格取得見込みの人は、資格取得後採用)	

2. 試験日程

12月5日(日)

3. 試験の方法

適性検査、作文試験および面接試験の結果により選考します。

4. 申込受付期間

10月12日(火)～

11月11日(木)必着

8時30分～17時15分

(土日・祝日を除く)

5. 受験案内・申込書の請求方法

(1)直接受け取る場合

総務部総務課職員係(市役所本館3階)、各支所総合調整係および市民病院部病院企画課(市立三次中央病院)で配付します。

(2)郵送により請求する場合

◇請求用封筒の表左下に赤字

採用予定人員

5人

で「受験案内・申込書請求」と書き、裏に差出人の郵便番号、住所、氏名を明記してください。

◇120円切手を貼ったA4版の返信用封筒(あて先、郵便番号を明記したもの)を同封して請求してください。

※市ホームページからもダウンロードできます。

6. 採用予定日

平成23年4月1日以降に随時採用予定

●請求・提出・問い合わせ先

〒728-8501

三次市十日市中二丁目8番1号

総務部総務課職員係

☎(0824)6216105

☎(0824)6216137

✉soumu@city.miyoshi.hiroshima.jp

若者の定住を応援する店舗・企業を募集します!

市では若者が楽しく安心して暮らせるよう、若者向けガイドブック(ヤングライフサポートブック)を作成します。

このガイドブックでは若者を様々な方法で応援して下さる店舗・施設などを紹介します。

特典は若者が楽しく利用できる内容であれば、どんな方法でもかまいません。また同時にサポートブックへ店舗情報等を掲載することで宣伝広告効果もあります。ぜひ、ご協力ください!

○協力期間

平成23年4月1日～

平成24年3月末まで

○掲載料 無料

○応募方法

企業誘致課および各支所に備え付け、または市ホームページに掲載の応募用紙に記入し、提出してください。

○応募締切 11月30日(火)

●申し込み・問い合わせ先

地域振興部企業誘致課 定住促進係

☎(0824)6216129

☎(0824)6216137

✉kigyou@city.miyoshi.hiroshima.jp



「おいしい二次」 グルメスタンプラリー協賛店募集

三次市観光キャンペーン実行委員会では、「食」を通して二次をPRするため、「みよし」の食材や「みよし」らしさがイメージできる限定メニューを創作し、グルメスタンプラリーに協賛いただける店舗を募集します。

●応募要件

- ・三次の食材を使用したメニューや「みよし」らしさがイメージできるメニューの創作

- ・グルメスタンプラリーの実施期間(12月上旬～3月上旬)に、上記メニューの提供が可能

●申込締切 11月10日(水)

●その他

- ・申し込みいただいたメニューは、三次市観光ポータルサイト「ミヨシ☆タウンナビ」などで紹介します。

- ・協賛店の利用を促進するため、スタンプラリーを行います。



- ・協賛店を3箇所ご利用された方には、抽選で三次市特産品をプレゼントします。

●問い合わせ先

三次市観光キャンペーン

実行委員会事務局

(産業部商工観光課内)

☎ (0824) 6410066
 (0824) 6410172

食生活改善推進員養成講座

地域で活動する食推進員の仲間になりませんか？

望ましい食生活や生活習慣病予防について、楽しみながら学べる講座です。自分の健康のため、また、学んだことを家族や地域へ伝え、健康づくりの輪を広げてみませんか。

○募集人数

30人(市内在住で全過程に出席できる方)

○と き

11月25日、12月2日・9日・16日
 いずれも木曜日9時30分～14時30分

○と ころ

三次市生涯学習センター

○内 容

健康づくりに関する講演会、調理実習、運動実技など

○参加費 無料

○申込方法

11月16日(火)までに電話等でお申し込みください。

●申し込み・問い合わせ先

福祉保健部健康推進課食育推進係
 ☎ (0824) 6511294
 ☎ (0824) 6216382
 ✉ kenko@city.miyoshi.hiroshima.jp



看護職員復職支援研修

看護職の再就職への不安を軽減するために、病院での実践研修を行っています。

○対 象 再就業を希望する看護職有資格者

○申込期間 平成23年2月初旬まで(随時)

○研修場所 県内の研修協力病院

○研修コース
 〈看護コース〉
 5日間コース、10日間コース、15日間コース

〈助産コース〉
 20～30日間コース

○主な研修内容
 看護記録、医療安全、医療機器の取り扱い、看護技術等
 (※助産コースは助産技術を含む)

○研修費 無料

●問い合わせ先
 広島県ナースセンター
 ☎ (082) 293-9786

三次市指定管理施設

三次市高齢者冬期限定
宿泊施設入居者募集

宿泊施設入居者募集

三次市高齢者冬期限定宿泊施設（グループホームさくぎ天楽庵）は、自立されている一人暮らしの高齢者や冬期の生活に不安のある方々のための宿泊施設です。

毎年10月から翌年3月までの期間、安心して暮らせる施設として運営しています。随時見学もできますので、どうぞご利用ください。

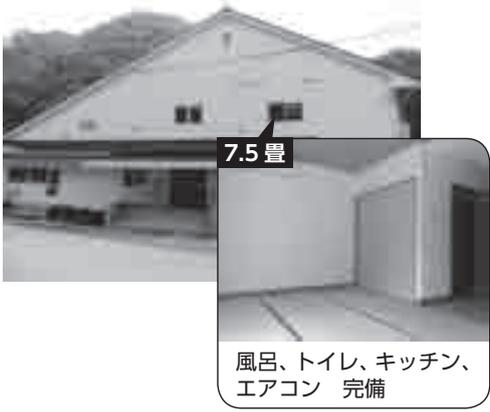
●問い合わせ先

元気むらさくぎ

（グループホームさくぎ天楽庵）

☎（0824）5513326

FAX（0824）5517022



7.5畳

風呂、トイレ、キッチン、エアコン 完備

県営住宅入居者募集

広島県では、県営住宅の入居者を次のとおり募集します。（平成22年10月定期募集）。詳しくは、お問い合わせください。

○募集住宅

三次市の県営住宅のうち、新たに空き家が生じた住宅

○受付期間

10月27日（水）～29日（金）

○受付時間

8時30分～17時まで

○受付機関

県営住宅指定管理者

広島県ビルメンテナンス協同組合

県営住宅管理グループ

三次市十日市中二丁目3番36号

向田ビル1階

☎（0824）6216575

○その他

募集住宅、申し込み方法および申し込み資格などは、10月19日（火）から配布する申し込みのしおりおよび募集一覧をご覧ください。

●問い合わせ先

広島県ビルメンテナンス協同組合

県営住宅管理グループ

☎（0824）6216575

ナンポ de 健康クラブ

ナンポde健康クラブは、3カ月間の運動補助プログラムです。インターネットを使って、目標達成までに必要な「運動量」や「運動の質」をいつでも確認できます。運動を始めても一人では長続きしない方などにおすすめです。

- とき 毎月第1土曜日
- ところ 県立みよし公園カルチャーセンター
- 対象 どなたでも※医師等から運動を制限されていない方
- 会費 本会員（システム利用料+相談+講座） 3,000円/3カ月
サイト利用のみ 1,000円/1カ月

本会員入会者にトレーニングルーム利用券プレゼント！

アウトドアきっず
秋のファミリー運動会

いつもの運動会とは一味違う！

アウトドアきっずでは、毎月楽しく遊んで学べるイベントを開催しています。今回は、みんなで楽しめる秋のファミリー運動会です。ご家族・友達お誘い合わせてぜひご参加ください。

- とき 10月30日（土）10時～15時
- ところ 県立みよし公園アリーナ
- 対象 3歳～小学生とその家族
- 参加費 子ども一人につき200円

※参加賞優勝チーム賞品あり

問い合わせ先 県立みよし公園カルチャーセンター ☎（0824）66-3366 FAX（0824）66-3370

広告

司法書士法人 SOLY (ソリー) <http://soly.jp>

～本年4月1日、ピオーネ支店を開設致しました～

「遺言・相続」「借金問題」「成年後見」「登記手続」どうしたらいいの？

電話相談 無料

☎0824-55-6500

相談メール info@soly.jp

10月のセミナー「過払い請求って何？」

17日（日）場所 三次CCプラザ

13時30分～講演 14時30分～質疑応答

在籍司法書士 藤原快行・沖本真由美・中村麗子・照本夏子・長野十郎・桑原地朗・濱田真規子

ピオーネ支店 三次市十日市中二丁目4番6号

本店 広島市中区八丁堀3番8号（☎082-511-7100）

広告

みよしパソコンスクール

個人レッスンやグループレッスンなど、お一人おひとりに合わせたペースで、納得のいくまで親切丁寧に指導いたします。Windows7 Vista XP Word Excel PowerPoint 弥生会計 ほか（1時間あたり 2,000円より）

パソコンの修理・中古販売も承ります。お気軽にご相談ください。

三次市十日市南1-6-15（サングリーン向い側）
TEL（0824）63-1525

人口の動き

10月1日現在 ()は対前月比
※外国人登録を含む

人口総数	58,212人(-31人)
男	27,514人(-19人)
女	30,698人(-12人)
世帯総数	23,863世帯(-8世帯)

9月の気象

気象庁(三次地点)
気象統計資料による

降水量	94.5mm
平均気温	23.2℃
最高気温	36.9℃(4日)
最低気温	10.6℃(29日)

交通事故多発予報

11月 警戒日 交通事故発生
の可能性がもっとも高い日

警戒日	11月10日(水)
北部ブロック警戒日	11月11日(木)
路線別注意日(R54)	11月8日(月)
県下一斉警戒日	11月19日(金)

! 交通事故が多発しています。安全運転を心がけましょう。

求人・求職状況

8月分 ハローワーク
三次

月間有効求職者数	1,307人
月間有効求人数	834人
月間有効求人倍率	0.64倍

求人募集・仕事の相談はハローワークへ!

☎(0824)62-8609 ☎(0824)62-1859

10月の納税

納期限は
11月1日(月曜日)です

▶市県民税(3期)

▶国民健康保険税(4期)

【納付方法について】

財務部収納課収納係 ☎(0824)62-6127

【課税内容について】

財務部課税課市民税係 ☎(0824)62-6122

▶介護保険料(5期)

福祉保健部高齢者福祉課介護保険係

☎(0824)62-6387

▶後期高齢者医療保険料(4期)

総合窓口センター保険年金課保険年金係

☎(0824)62-6134

納税相談はいつでも気軽にご相談ください。

編集 後記

ついこの前、夏服の衣替えをしたと思ったら、気づけばもう10月…。月日が経つのは早いなぁとつくづく実感させられています。彼岸花も今年は少し遅めに咲いたようです。夏の猛暑で、花もきっと少し疲れたんでしょうね。皆さんも季節の変わり目、体調管理には十分お気をつけください。

●主な行事

奥田元宋・小由女美術館(東酒屋町) 【11月10日(水)休館】 ☎(0824)65-0010 ☎(0824)65-0012	
～10月24日(日)	福富太郎コレクション 美人画の系譜 鎗木清方と東西の名品
10月31日(日)～ 平成23年1月 10日(月・祝)	フランダースの光ーベルギーの美しき村を描いて
10月23日(土)	開館時間延長日 お月見とロビーコンサートをお楽しみください。
はらみちを美術館(君田町) 【10月19日(火)休館】 ☎(0824)53-7021 ☎(0824)53-2119	
～10月18日(月)	田中恵子さんと仲間たちパンフラワー作品展 テーマ「元気ができます。」
10月20日(水)～ 11月15日(月)	金山蓉子さんの「沙緒里織り」作品展
10月24日(日)	「沙緒里織り」実演
三良坂平和美術館(三良坂町) 【月曜休館】 ☎・☎(0824)44-3214	
～11月3日(水)	一期一絵展
10月23日(土)・ 24日(日)	お茶席
10月31日(日)	ワークショップ(七宝焼き)
美術館あーとあい・きさ(吉舎町) 【月曜休館】 ☎・☎(0824)43-2231	
10月19日(火)～ 11月7日(日)	第5回広島県日本画協会小品展
吉舎歴史民俗資料館(吉舎町) ☎・☎(0824)43-2231	
～12月28日(火)	養蚕と機織・食生活の文化
三次市文化会館(三次町) 【11月17日(水)臨時休館】 ☎(0824)63-6335 ☎(0824)63-6337	
10月22日(金)	劇団はぐるま座『動けば雷電の如く』三次公演
10月23日(土)～ 24日(日)	第7回みよし文化祭「いけ花展」
10月24日(日)	話芸・みよし劇場
10月31日(日)	エレクトーンステージ2010 アンサンブル部門
11月7日(日)	第18回八次中学校吹奏楽部定期演奏会
11月11日(水)	イルカ コンサート
11月21日(日)	びほく歌謡祭
11月27日(土)～ 28日(日)	三次ふれあい会館作品展
11月28日(日)	第33回三次地区チャリティーショー
広島県立歴史民俗資料館(小田幸町) ☎(0824)66-2881 ☎(0824)66-3106	
～11月21日(日)	秋の特別企画展 「祭礼に舞うー広島県の舞楽・能楽・神楽ー」
～12月26日(日)	歴史民俗展示 「三次のトラディショナルスウィーツー泡雪の歴史ー」
10月23日(土)	ふどきの丘体験教室「能楽に親しもう」
10月30日(土)	「悠久のしらべ雅楽 舞楽と管弦」

お詫びと訂正

9月に広報紙と一緒に配布した「みよし市街地循環バスくるるん運行開始」チラシの停留所名に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

内 容	誤	正
運行ルート図、時刻表の停留所名	⑩市立図書館(福祉保険センター)前	⑩市立図書館(福祉保険センター)前

地域振興課自治振興係

☎(0824)62-6395 ☎(0824)62-6137

わか な 和可菜

吉舎町吉舎349-2(吉舎ふるさとプラザXa104内) ☎090-2861-1676

営業日および時間 ●喫茶 10:00～17:00 定休日 毎週火曜日

●そば 11:00～なくなり次第(限定30食)

営業日 土日のみ営業 ※5名以上で予約の場合は土日以外でも営業します。



おすすめメニュー

蕎麦御膳(1,000円)

三次産のそば粉を100%使用した十割そばは、透き通るように白く細いのが特徴です。そばは血液をサラサラにする効果があり体にいいと聞いたご主人が、自分の健康のためにと趣味で始められた蕎麦打ちは、研究を重ねた末、いつしかお店を出すまでの腕前に。つながりが一切使われていないため、そば本来の香りが引き立ちます。

御膳に添えられる、煮物や和え物にも三次産の野菜がふんだんに使われています。

特選食材は
コレ!

PICK UP



三次産 そば粉

そば好きのご主人が、県内産や北海道産など数多くのそば粉を食べ比べた結果、たどり着いたのがこの三次産のそば粉。三次の気候や水などとよく合い、三次の地にあったそばが打てるそうです。そばの風味を損なわないよう、挽きだめをせず、使う分だけを仕入れるようにされています。

今回ご紹介する「和可菜」は、吉舎ふるさとプラザXa104の中にあります。近代的な外観、店内に飾られるシャドーボックス(西洋風の切り絵)作品の数々と手打ちそばは、和と洋がバランスよく調和したお店です。お店は夫婦で切り盛りされており、表に出るのは社交的で明るい奥さん、それを後ろで支えるご主人、店内は夫婦がつくりだすアットホームな雰囲気になっています。

「Xa104は尾道方面から三次に入る玄関口となる場所。情報発信の拠点となる店にしたい」と話されるご主人。岡山県の市街地からUターンされたこともあり、都会の人の心をつかむような田舎の良さを発信して、多くの人に三次に来てもらえるようにと、観光PRなどにも力を入れられています。お店が繁盛すること以上に「吉舎町や三次市を元気にしたい」というご夫婦の熱い思いが伝わってきました。



Vol. 28

三次産農産物をふんだんに使った三次市地産地消認定の店をご紹介します。「おいしい三次」をどうぞ召し上がれ。



4項目のうち
2つ以上あて
はまること

【地産地消の店認定基準】

- 年間を通じて三次産の米を5割以上使用。
- 三次産農産物を5割以上使用した献立を、年間を通して1品以上提供。
- 食材仕入れ金額の5割以上が三次産の農産物。
- 今後も三次産農産物を積極的に使用する意欲がある。



お店を切り盛りする奥さん

「広報みよし」に広告を掲載してみませんか

広報紙は原則市内全戸へ配布することとしており、市民の皆さんを中心に大きな宣伝効果が期待できます。企業のイメージアップや商品のPRに、ぜひご利用ください!

詳しくは、総務部秘書広報課へお問い合わせください。

問い合わせ先 総務部秘書広報課

☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223

✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp



携帯電話でも三次市の情報を提供しています。QRコードをバーコード読み取り機能付携帯電話で読み取ってください。

三次市携帯電話サイト

<http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/i/>

※一部の機種で、コンテンツの内容が正しく表示されない場合があります。あらかじめご了承ください。

発行/三次市

編集/総務部秘書広報課

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

☎(0824) 62-6103 ☎(0824) 62-6223

✉ hisyo@city.miyoshi.hiroshima.jp

三次市ホームページ <http://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/>